

週刊新社会

6月5日



2018年号外
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 41円
http://www.sinsyakai.or.jp/
発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-10 三辰工業ビル3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

本紙7頁下段におさなみ
前議員投稿記事掲載あり

新議員決まるも議会バランスに不安 まずは6月議会に注目

5月27日投開票の野田市議選の結果、現職23、元職1、新人4の28名の議員が確定した(裏面表1)。投票率は新人など多数立候補にもかかわらず、前回比2.79ポイント

減の43.05%。

現職落選者は前回最下位と27位当選者だった。また今回最下位当選者と次点の票差はわずか3票で、最終発表が深夜0時にずれ込

んだ。この票差は1974年の2票差以来のことと思われる(裏面コラム参照)。

党派別では共産党が1増の3名当選、自民党が1減の1名当選、新社会党は1減で議席を失った。公明党5、国民民主党3、社民党1、市民ネットワーク1は変わらず。注目は2期目の栗原基起議員の1000余票増の躍進と元職の復活。

6月議会は12日開会、29日閉会の日程で、6日に開かれる会派代表者会議で会派構成等が明らかになるう。

自治会費集金の際の他会費扱いに注意 野田市が疑問持つ市民に回答

各種寄付・会費が自治会費と合わせて集金されていることに対して、最高裁判決も踏まえて別途集金すべきとの市民の意見に対して野田市は次のように答えた。

説明会やそれぞれ独自で作成しているパンフレット(全戸配布)の中で、募金等が任意で協力していただくものであることを明記しておりますが、さらに自治会等へ説明していただくよう市から依頼しております。

社会福祉協議会会費、赤い羽根共同募金、日本赤十字社の社資、消防後援会費、交通安全協会会費及びあおいそら会費の協力は、あくまで任意であり、それぞれの趣旨に賛同する人が自由に行うものです。

消防後援会費については、消防本部では、消防後援会費は地元自治会と消防団の関係であり、関与すべきことではないと考えておりますが、市としては、消防団に対しては、消防後援会費の趣旨が、消防団に対する慰労であることから、強制的に集めることはできないということを指導しております。

野田市社会福祉協議会会費、赤い羽根共同募金及び日本赤十字社の社資については、自治会長への

また、交通安全協会、あおいそら運動推進委員会の各団体につきましては、各団体が自治会に対する活動内容の説明と併せて、こちらから任意であることを市民が理解した上で協力していただくよう説明することを、先日お願いしております。

なお、7月開催予定の野田市自治会長会議において、募金等はあくまで強制ではなく、任意で御協力いただきたいものであることを、自治会員の皆様にお示しいただきたい旨を御説明し、自治会会費等に併せて募金等を一括で集める方法は、誤解を招く可能性もあることから、自治会費とは別に任意で集めること等についても、御提案にある事例を交えながらお知らせしたいと考えております。

(担当：市民生活部市民生活課)

『週刊新社会』継続購読のお願い

読者の皆様には常日頃のご愛読とご協力に感謝申し上げます。

おさなみ市議の勇退に際して、ご支援をいただいている皆様のご期待を裏切ることになりました

とをお詫び申し上げます。

しかし、おさなみ前議員を中心にこれからも野田版号外を発行して参りますので、ご購読の継続と購読拡大のため、知人、友人のご紹介を心からお願いいたします。

表 1 市議選結果

	名前	得票数	当選回数	前回得票数	年齢	住所	職業等	政党
当	1 平井 正一	2,623	4	2,202	57	下三ヶ尾	運送会社社長	自民党・政清会
当	2 木名瀬 宣人	2,616	2	-	37	中根	会社員	無所属・政清会
当	3 栗原 基起	2,409	2	1,378	37	岩名	会社代表	無所属・保守系
当	4 深津 憲一	2,238	3	2,506	66	大殿井	運送会社社長	無所属・政清会
当	5 古橋 敏夫	2,105	3	2,198	47	木間ヶ瀬	農業	無所属・政清会
当	6 中村 あや子	2,055	2	2,242	59	木間ヶ瀬	党副支部長	公明党
当	7 中村 裕介	2,005	1	-	41	山崎	会社員	無所属・保守系
当	8 竹内 美穂	1,949	5	1,917	62	谷津	会社員	無所属・政清会
当	9 織田 真理	1,931	3	2,183	54	野田	党市議団長	日本共産党
当	10 西村 福也	1,860	4	1,964	63	山崎貝塚町	党県幹事	公明党
当	11 石原 義雄	1,823	6	1,761	73	尾崎台	元地区社協会長	国民民主党
当	12 谷口 早苗	1,806	2	-	40	花井	ドッグサロン社長	無所属・保守系
当	13 吉岡 美雪	1,735	3	1,888	55	中根	元会社員	公明党
当	14 浜田 勇次	1,715	1	-	62	山崎	一級建築士	無所属・保守系
当	15 椿 博文	1,714	2	1,872	62	春日町	党副支部長	公明党
当	16 小室 美枝子	1,681	3	1,694	58	山崎	元専門学校講師	市民ネットワーク
当	17 内田 陽一	1,675	5	2,083	54	木間ヶ瀬	電気工事業	公明党
当	18 木村 欽一	1,566	1	-	58	清水	元市職員	無所属・保守系
当	19 山口 克己	1,444	3	1,340	59	上花輪	自治会長	無所属・政清会
当	20 鶴岡 潔	1,409	4	1,738	68	東宝珠花	会社役員	無所属・政清会
当	21 小椋 直樹	1,324	2	1,492	53	尾崎台	保険代理店代表	国民民主党
当	22 邑楽 等	1,308	2	1,512	61	関宿台町	農業	無所属・政清会
当	23 染谷 信一	1,302	3	1,368	67	清水	アパート賃貸業	無所属・政清会
当	24 小倉 良夫	1,231	5	1,253	66	大殿井	党県常任幹事	社民党
当	25 滝本 恵一	1,211	2	1,531	49	木間ヶ瀬	会社員	国民民主党
当	26 長 勝則	1,143	1	-	58	中根	党地区委員	日本共産党
当	27 星野 幸治	1,120	2	1,722	69	野田	元病院事務次長	日本共産党
当	28 池田 利秋	1,112	1*	1,087	70	木間ヶ瀬	建築会社社長	無所属
次	29 小俣 文宣	1,109	5	1,154	72	上花輪新町	NPO法人役員	無所属・政清会
	30 船橋 繁雄	991	4	1,155	69	関宿元町	一級建築士	無所属・みん清ク
	31 渡辺 崇礼	891		-	28	宮崎	会社員	無所属
	32 岡田 真吾	839		-	43	船形	会社役員	無所属・保守系
	33 佐直 友樹	727		-	38	尾崎	元派遣社員	NHKから国民を守る会
	34 川崎 貴志	725		-	54	野田	学習塾塾長	無所属
	35 神原 誠一	591		-	54	親野井	障害福祉施設職員	無所属
	36 難波 喜美男	277		-	64	みずき	元銀行員	無所属

* 28位の池田利秋氏は自治体合併時に関宿町議から市議になったが、当選は初めて。

表 2 投票率の推移

18年：43.05%、14年：45.94%、
10年：46.99%、06年：51.17%

新潟県知事選挙は新潟日報の中盤調査で、立憲野党推せんの前県議の池田千賀子氏(57)と自公推せん候補者とはまったく互角とわかった。脱原発と安倍政権総辞職の強いきっかけにするため、新潟県内の知人にひと声お電話を。

一票差
74年の市議選で2票差で次点となったのは、その後3期連続当選した吉岡福雄氏(社会党公認新人、故人)で、父親が議員は家の財産をなくすからダメだと立候補に反対し、投票してくれるなど動いたためとのエピソードがある。

当時の社会党は公認市長の新村勝雄氏(後に衆議院議員、故人)を擁して12名を立候補させる攻めの選挙を行い、8名が当選している。ちなみにその時の最下位当選者は後に県議、市長を務める篠塚義正氏。87.69%の投票率とあわせて隔世の感がある。